



もり

Vol.119

2024/SUMMER

井川森林組合 広報誌

特集 第73回 通常総会を開催しました

令和6年6月25日井川支所において、第73回通常総会が開催されました。総会前夜から県道60号線が災害復旧工事のため全面通行止めになるなど、想定外の出来事もありましたが、当日や事前の書面議決を含めて、300人の方に議決権を行使して頂き、無事に総会が成立致しました。

総会では下記議案について議論質疑が交わされ、賛成多数を得て全ての議案が可決されました。

提出議案

- 第1号議案 令和5年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、余剰金処分案、注記表承認の件
- 第2号議案 令和6年度事業計画設定の件
- 第3号議案 令和6年度の経費の賦課、納入期限及び徴収方法の件
- 第4号議案 令和6年度借入金の最高限度額を定めるの件
- 第5号議案 令和6年度余裕金及び積立金預入先承認の件
- 第6号議案 組合員に対する貸付金の最高限度を定めるの件
- 第7号議案 令和6年度役員報酬設定の件
- 第8号議案 役員の任期満了による選任の件



貸借対照表・損益計算書

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
現金預金	66,060	預り金・仮受金	387
売掛金・未収金	38,706	買掛金・未払い金	23,352
棚卸資産	36,349	短期借入金	30,000
立替金	36	流動負債計	53,739
その他	1,413	退職給付引当金等	52,434
		長期借入金	19,660
流動資産計	142,564	固定負債計	72,094
有形固定資産	47,980	負債合計	125,833
無形固定資産	6,595	出資金	47,134
外部出資	12,673	法定準備金	10,339
預託金	43	積立金	24,281
		当期末余剰金	2,268
固定資産計	67,291	純資産合計	84,022
資産合計	209,855	負債・純資産合計	209,855

損益計算書

(単位：千円)

令和5年4月1日～令和6年3月31日

科目	金額
事業総収益	247,314
事業総費用	196,908
事業総利益	50,406
事業管理費	46,606
事業利益	3,800
事業外収益	966
事業外費用	756
経常利益	4,010
特別損益	609
税引前当期利益	4,619
法人税・住民税等	2,371
前期繰越余剰金	20
当期末未処分余剰金	2,268

令和5年度の事業報告

○安定的な組合経営を実現

林産事業において、令和4年度に引き続いて皆伐事業に取り組むことができ、請負事業と合算し1900m³の原木を市場に供給しました。また骨材販売もリニア本工事開始前にも関わらず好調な売り上げとなるなどして、事業総収益は2億5千万に迫り安定した運営実績となりました。

○森林整備事業の省力化・効率化の推進

深刻化している井川地区の森林整備を担う労働力不足に対して、限られた労働力を間伐や伐採等の森林整備の主作業に注力できるように、最新のGNSS測量(GPS測量)機器の導入・ドローンによる森林資源の画像解析の実証試験を行い、付帯作業の効率化・省力化に取り組みました。

○地域振興を交えた新規採用活動の展開

人口減少の進む井川地区において、定住者の増加と従業員確保を目標に採用活動を進めています。「井川森組を身近に感じてもらう」をコンセプトとして、広報誌リニューアルとHP開設に取り組み、これまで課題であった情報発信体制の強化を行いました。

令和6年度の事業計画概要

総括	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域森林の現状を一番把握している強みを活かして、長期的な管理方針について、林業行政に提言・協議を行い、持続可能な井川独自の林業経営に繋げていきます。 ● 雇用対策・移住対策に取り組み森林整備の労働力確保に努めると同時に、人口減少が続く井川に活力をもたらす人材の移住・定住を支援します。
指導	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙「もり」や組合HPによる情報発信体制の強化に努めます。 ● 猟友会・行政と連携した獣害対策に取り組み、組合員の財産を守ります。
森林整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 組合員の山林を中心に、可能な限り集約化を図り、各種補助事業等駆使して森林整備を進めていきます。 ● 請負事業では、家屋等に被害を及ぼす危険木等の処理を行います。 ● 購買事業では、組合員の必要資材の調達・販売、機械類の修理を行います。
販売	<ul style="list-style-type: none"> ● 林産事業では、関連事業体と協力して、口坂本地域にて素材生産(皆伐)を行い、森林資源の循環に努めます。 ● 骨材事業では、リニア本工事に備え増産体制を維持しつつ、計画的な生産管理を行います。

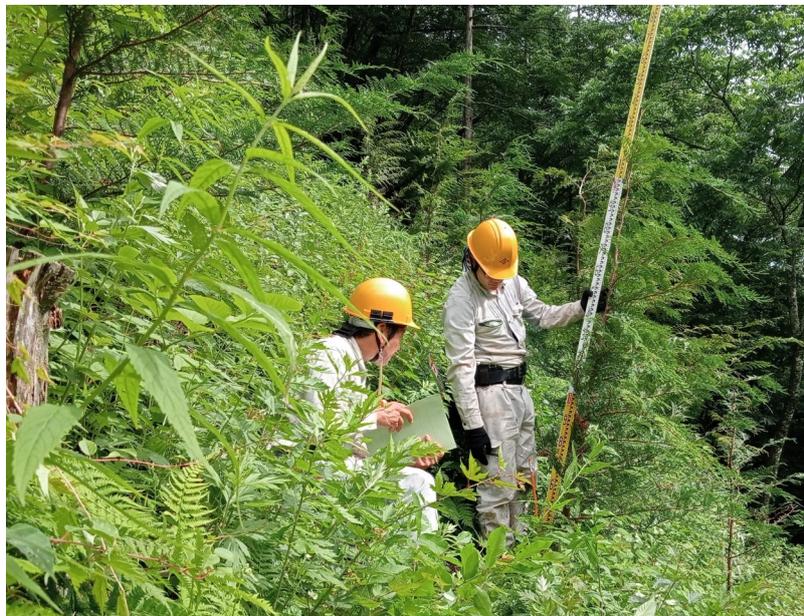
REPORT

森づくりの現場から

カモシカ等被害実態調査

静岡市からの委託により、カモシカ等被害実態調査を実施しました。

カモシカは天然記念物として保護をする対象ではありませんが、農林業から見ると茶畑や野菜、苗木を食べてしまう害獣という側面を持ちます。そのうちの林業被害についてを井川森林組合で調査することで、県や市がカモシカを管理していくために、必要となる判断材料の1つを提供しました。



『新しい取り組み』センサーカメラの導入

この調査では、複数調査地で定められた本数をランダムに観察します。調査木に残る食痕、林内の食害状況・足跡等からある程度までは加害動物を推定することが可能です。ただし費用と手間の面から、調査日数に制約があり、情報の精度に課題がありました。

今年からはセンサーカメラを導入し、人が観察するよりも多くの情報を収集できるようになり、従来よりも正確に加害動物を特定することが可能となりました。



センサーカメラで撮影されたカモシカ

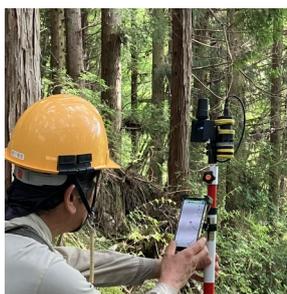
ユネスコエコパーク記念植樹をお手伝いしました

6月20日南アルプスユネスコエコパーク登録10周年記念イベントの一つとして、榎島ロッジ周辺で、ミズナラの記念植樹が行われました。

森林組合からも植栽の技術指導として数名が同行をしており、子供たちのお手伝いをしました。こういった体験の場へ協力を行い、森林を育むことの大切さを周知するのも、森林組合の大事な業務の一つとなります。



森林整備 伐採作業準備中



夏をむかえ森林整備の伐採作業が、少なくなっています。森林整備と言っても、行政からの補助制度などを利用するためには事前準備が必要となります。現在は、秋口からの間伐作業の実施に向けて、最新のGNSS測量機を用いながら、測量・調査を実施しています。

『お知らせ』井川湖渡船 運航中

井川湖渡船では、本来の渡し船としての業務と並行して、定期航路や周遊航路を運航しています。定期航路は本村～井川ダムを結び、周遊航路では本村発～井川大橋までの船旅を提供することで、多くの観光客の方に「山上の船旅」を楽しんでいただいています。

そんな渡船の待合所に6月からAEDが設置されました。周辺の施設整備と合わせて、今後も便利になる渡船をぜひご利用ください。



時刻表が改訂されました。
詳しくは、井川湖渡船HPをご覧ください。



役員のお知らせ

監事	監事	代表	理事	理事	理事	理事	理事	代表	代表
		表						表	理事
		監						理	事
								組	合
事	事	事	事	事	事	事	事	長	
野	栗	滝	加	望	望	望	栗	長	森
澤	山	浪	藤	月	月	月	下	島	竹
忠			正	幸	一	正	浩		史
重	徹	均	三	治	男	人	信	進	郎

任期満了に伴い去る6月25日開催の第73回通常総会において役員に選任され上記の通り各々就任致しました。
井川地域の林業並びに地域振興の更なる発展のため尚一層の努力を致す所存ですのでご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

～新入職員紹介～



佐藤 希

地元井川で生まれ、初就職は栄養士を7年程。縁あってIターン！井川自然の家に4年弱勤め、この度、井川森林組合に再就職させて頂くこととなりました。今までとは違う業種への挑戦、井川のイベントなどもより一層頑張りますので、見かけましたら是非ご声援を(・ω・)V

お知らせ

本年度は都合により、総会記念品と広報誌は別発送とさせていただきます。

発行元

井川森林組合

〒428-0504

静岡県静岡市葵区井川544番地の7

TEL 054-260-2204

FAX 054-260-2678

メール ikawa-fa@khaki.plala.or.jp



井川森林組合HP